

第1回 Web オープンキャンパス(6/14) 学科相談コーナー Q&A

生活学科 情報・経営専攻

Q1 男女比を教えてください。

A1 他学科や他専攻では女性の比率がかなり高くなっていますが、本専攻では専門分野の性質が影響し、男女比はおおよそ半々です(学科パンフレット参照)。

Q2 普通科の人は多いですか？

A2 本専攻に入学してくる学生は、さまざまな科から入学してきており、幅広いです。

Q3 編入する人はいますか？

A3 最近、編入実績はありません。編入を希望する場合は個別に対応します。

Q4 情報・経営専攻を希望しているが他の専攻の特別科目を受講できますか？(医療秘書の科目)また実際に受講している人はいますか？そしてその特別科目の資格は取れますか？

A4 受講できますが、取得した単位は卒業単位数には入らないです。受講を希望する場合、担任に申し出て、学科内で検討され認められると受講が可能となります。令和2年度の現時点では受講生はいないです。

Q5 パソコンが苦手でも大丈夫ですか？

A5 1年次の前期にビジネス文書演習や表計算演習などの授業でワードやエクセルの基本を学び、そこで身につけた技術や能力を情報系・ビジネス系の両分野の専門科目に徐々に活かしていきます。このように複数の授業でサポートしますので、基本的には大丈夫です。

Q6 スマホ以外の電子機器(タブレットなど)の購入は必要ですか？

A6 本専攻では授業で使用するため、スマートフォンのみならず、ノート型パソコン(令和元年12月文部科学省「GIGAスクール構想」で想定されている機器相当以上のもの)を入学者全員に必携とします。入学時までに入学者各人でご用意ください。

Q7 高校までの勉強で情報経営を学ぶ上で大事な科目があれば教えてください。

A7 大学の情報・経営で学ぶにあたって、情報分野に関しては数学、ビジネス分野では政治経済などの科目にしっかり取り組むことが重要です。そのほか、情報や政治や経済・経営にかかわるテレビのニュースや新聞など現実の事象についてアンテナを張り、授業などにおいてそれらを意識することも重要です。また、すべての学びには基礎学力が必要です。基礎学力とは、SPIに出題されている、小学・中学・高校で身につける基礎的な学力のことです。そこで、入学前に提示されるSPI問題集に取り組むことで自身の学力の把握に努め、弱点は克服しておいてほしいです。

Q8 ITパスポートはどんな資格ですか？

A8 IPAの国家資格であり、情報分野はもちろん、事務職を希望する場合も重要な資格の一つとなっていて、2年生の前期に対策授業(15コマ×2種)があります。

Q9 ウェブデザイン A、B は何が違いますか？

A9 ウェブデザイン A は講義科目で、ウェブページ作成のために必要な知識を身に着けます。インターネットの仕組み、HTML の仕組み、情報発信にかかわる法律、ウェブ・ユーザビリティ、ウェブ・アクセシビリティなどが主な内容です。ウェブデザイン B は演習科目で、HTML、CSS、簡単な JavaScript を用いて、実際にウェブサイトを作成しながらテクニックを身に着けます。

Q10 憲法や法律はどの部分で生きてきますか？

A10 憲法や法律は、毎日の生活の中で生きています。この社会で誰かとぶつからずに、日常生活を円滑に過ごせるのは、互いに守るべき共通ルールとして、憲法や法律があるからです。

Q11 特別研究はどんな科目を研究しますか？

A11 特別研究は 2 年間の集大成であり、基本的には学生自身が研究したいテーマを考え出し、指導教員の指導の下でそのテーマに関するさまざまな資料から結論を導くというものです。例えば、自分の興味に応じて一から研究するという学生もいれば、1 年次のプロジェクト演習(課題解決型学習に取り組む学習)の内容を広げて、それを研究として質的にレベルアップさせる学生もいます。このようにどの科目を深く研究するかは学生個人によります。

1年次から2年次にかけて基礎から応用まで様々な学習をしていきます。その中で、自分はいったい何に興味を持っているか、あるいはどんなことを研究していくと就職後に有利となっていくかなどを常に考え続けていくことが重要となります。